

2026年度  
大学医学部東洋医学サークル活動支援事業  
<実施概要>

## 【目的】

医学部生の東洋医学サークル活動の支援事業を通じて、学生時代から広く漢方に触れてもらうことにより、漢方医学の幅広い普及を目指す。

## 【背景】

医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改定版）では、「医師として求められる基本的な資質・能力」の一つとして、「CS:患者ケアのための診療技能（Clinical Skills）」が、生涯にわたって研鑽していく事として求められている。

更に、「CS-02-04: 治療（計画、経過の評価）」の項目において、漢方医学に関する記述では、『漢方医学の特徴、主な和漢薬（漢方薬）の適応、薬理作用について概要を理解している』と明記されており、現在すべての大学医学部で漢方医学教育を実施するに至っているが、現状では漢方医学の教育基盤はまだ発展途上にあると考えられる。

一方、大学医学部の約6割においては、大学公認の「医学生東洋医学サークル（研究会）」が発足されており、講義では学べない東洋医学をテーマとした活動が学生主導で活発になされている。

このような現状を踏まえ、医学部生自ら漢方医学を学ぶ活動の支援は、漢方医学に対する関心を高め、漢方医学教育基盤構築につながっていくと考える。

## 【応募資格】

大学公認団体の「大学医学部 東洋医学サークル」

## 【支援内容】

2026年度の東洋医学をテーマとしたサークル活動、学術活動を支援金額の範囲で支援する。

## 【支援金額】

各大学 上限100,000円/年度

## 【申請方法】

- ・事前申請を原則とする（学会発表、合同研修会は事後も可能）
- ・応募締切は年2回（4月、9月）
- ・財団ホームページの申請様式により申請

